**岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　薬科学専攻**

**創薬分子生命科学講座　薬物動態制御学研究室 准教授候補者公募要領**

１．職　　種

　　　　　　准教授　１　名　（テニュア・トラック期間５年）

（国立大学法人岡山大学のテニュア・トラック制に関する規則参照 ：<http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/20H22kisoku24.pdf> ）

（薬学系テニュア・トラック教員採用に関する説明事項）  
別添

２．担　　当

大学院医歯薬学総合研究科では，

　（博士後期課程）薬科学専攻　創薬分子生命科学講座　薬物動態制御学研究室

　（博士前期課程）薬科学専攻　薬効解析応用学講座　薬物療法応用学分野　生物薬剤学研究室　において，担当教員である檜垣 和孝 教授と連携し，薬学領域の中核分野の１つである薬剤学，　　特に生物薬剤学を基盤として，医薬品の投与方法，投与剤形の開発，体内動態解析，Drug Delivery Systemの開発等を通じて，医薬品の効果および安全性の向上に資する研究∙教育に取り組んでいただきます。投与方法や剤形の変化が薬物の体内動態に与える影響等について，単なる現象論にとどまらず，その現象を司る機構の詳細についての解明を目指した研究・教育に注力していただける方を望みます。

薬学部では主として，薬剤学に関連する講義 （薬剤学，製剤学，生物薬剤学，薬物動態学），並びに関連分野の実習等を，檜垣教授との協力体制のもと，担当していただきます。

　　　また，岡山大学では，全学体制で教養教育を実施していますので，教養教育科目を担当していただきます。

３．資　　格

　　　博士の学位を有し，薬剤学，製剤学，薬物動態学に関連する教育・研究上の指導能力および実績があり，コンプライアンスを含め，准教授として相応しいと認められる方。また，薬剤師免許を有する方を望みます。

４．提出書類

様式－１および２は，書類記入上の注意事項に従って作成して下さい。

（１）履歴書（様式－１）

（２）業績目録（様式－２）

論文のインパクトファクターは，各発表年のものを付すこと。最新年のインパクトファクターが確定していない場合，前年数値を用いること。

（３）論文等の別刷（業績目録の中から応募者の自選による主要なものを５編以内。コピーも可）

（４）教育実績と教育に関する今後の抱負（Ａ４用紙２頁以内，図等挿入可）

（５）主な研究業績内容についての説明と研究に関する今後の抱負（Ａ４用紙２頁以内，図等挿入可）

（６）学会等における活動状況と学会賞等の受賞歴

（７）科学研究費補助金およびその他研究助成金の採択状況

（８）推薦状（自薦不可）

＊応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き，全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

５．応募期限

　　　　　　　平成３０年１０月　５日（金曜日）（必着）

　　　　　　　　＊郵送の場合は書留とすること。

６．応募書類の提出（送付）先

　　　　　　　〒700-8530　岡山市北区津島中１丁目１番１号

　　　　　　　　　　　　　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等薬学系事務室

　　　　　　　　　　　　　「薬物動態制御学研究室」准教授候補者選考委員会

　　　　　　　　　　　　　　　電話：０８６－２５１－７９１３

７．その他

（１）応募された方には，ご来学の上，研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合があります。なお，説明の日時については，本学より指定させていただくことおよび旅費などについては各自ご負担いただくことをご了承ください。

（２）現在の関連分野の教員構成等については，薬学部ホームページをご覧下さい。

（３）本公募では，平成３１年４月１日に着任できる方を希望します。

（４）岡山大学は男女共同参画を推進しており，女性研究者の積極的な応募を期待します。

（５）岡山大学はグローバル人材育成について，積極的に推進していくことが決定されており，外国語による講義を行うことができる能力を有する方を望みます。

（６）給与は，国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により，年俸制が適用されます。

（ <http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf> ）

薬学系テニュア・トラック教員採用に関する説明事項

制定：平成27年７月22日薬学系会議

**１　テニュア・トラック教員採用審査基準**

　　テニュア・トラック教員の採用にあたっては，選考委員会を設置し，応募者から提出された諸資料（研究・教育・社会貢献・その他）をもとに一次審査を行う。インタビューを含めた二次審査結果を踏まえ，総合的に判断する。

**２　テニュア審査基準**

テニュアの審査においては，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニュア・トラック制に関する規程に基づき，申請者から提出される各種資料（研究活動・教育業績・臨床活動（臨床系教員のみ）・管理運営と社会活動・外部評価，資格その他）をもとに総合的に判断する。

**３　テニュア審査後の処遇**

テニュア審査後の処遇に関しては，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニュア・トラック制に関する規程に基づき，テニュア付与を可とする学長の決定を受けたテニュア・トラック教員は，テニュア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員となるものとする。一方，テニュア付与を不可とする学長の決定を受けたテニュア・トラック教員は，テニュア・トラック期間満了日をもって退職するものとする。